

仮置場や中間貯蔵施設への除去土壌輸送状況について

(平成31年1月末現在)

1 現場保管の解消(除去土壌の仮置場などへの搬出)

No	区分	目標時期	全体	搬出済	進捗率 ^{しんぱく}
1	保育所・幼稚園 ※1	2019年度末	135件	65件	48.1%
2	学校 ※2	2019年度末	91校	38校	41.8%
3	住宅	2020年度末	※3 77,772件	52,571件	67.6%

※3 現場保管の箇所数

※1 「保育所・幼稚園」内訳

区分	全体	搬出済
保育所	88	38
幼稚園	38	23
認定こども園	9	4
計	135	65

2 仮置場などから中間貯蔵施設への輸送量(平成30年度)

No	区分	30年度計画量	輸送済量	進捗率
1	住宅・生活圏森林など	78,700m ³	54,294m ³	69.0%
2	保育所・幼稚園および学校 ※4	20,000m ³	1,950m ³	9.8%
	計	98,700m ³	56,244m ³	57.0%

※4 別枠として輸送

※2 「学校」内訳

区分	全体	搬出済
小学校	51	24
中学校	23	6
高等学校	13	4
支援学校など	4	4
計	91	38

3 中間貯蔵施設への輸送量(累積)

総輸送予定量(推計) ^{※5} 平成30年3月31日現在	輸送済量	進捗率
953,000m ³	81,158m ³	8.5%

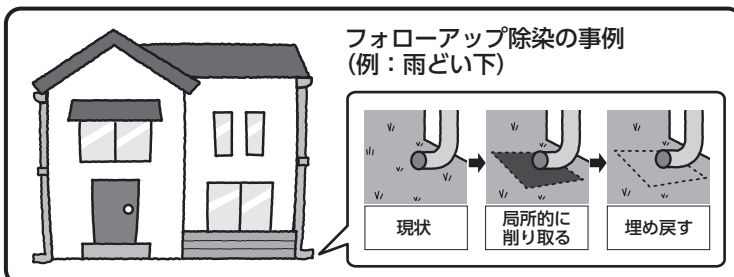
※5 現場保管および仮置場における除去土壌の量
学校および公園などが、土のう袋などでの保管ではないため推計値

フォローアップ除染(局所的除染)が完了しました

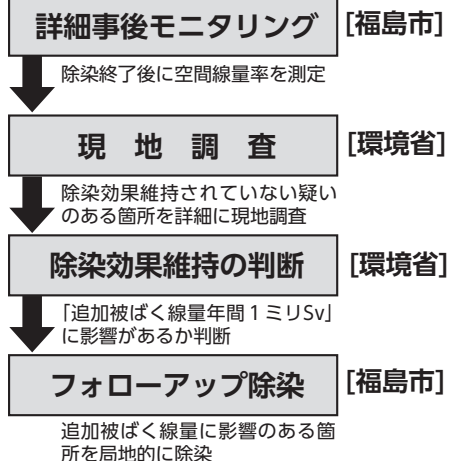
市は除染効果が維持されていない箇所のフォローアップ除染を行いました。

フォローアップ除染の対象でない箇所は、追加被ばく線量への影響が少ないと判断しました。

なお、ご不明な点は除染推進室までお問い合わせください。



<フォローアップ除染の流れ>



山で採れた山菜は、食べる前に放射能測定をしましょう！ ～販売を目的としない自家消費野菜などの食品について～

■問い合わせ／環境課放射線モニタリングセンター（桜木町8-13） ☎ 525-3210

平成30年4～6月における自家消費野菜などの食品放射能測定の結果、山で採れた「コシアブラ」や「タケノコ」などは、放射性セシウムの基準値(100ベクレル/kg)を超えるものがありました(下表参照)。

山で採れた山菜などは、最寄りの測定所で放射能測定を行い、安全を確認してからお召し上がりください。

平成30年4～6月の主な放射能測定結果

測定品目	測定件数 (A)	検出件数	基準値 超過件数 (B)	基準超過品 出現率(%) (B)/(A)
*コシアブラ	109	99	75	68.8
*タケノコ	808	257	63	7.8
*ワラビ	252	33	9	3.6
*タラノメ	84	35	8	9.5

*表中の品目は、出荷制限されている品目ですので、出荷・販売・譲渡はしないでください。
「ワラビ」と「タラノメ」は、「野生のものに限り」出荷制限されています。



ホールボディカウンタによる内部被ばく検査の結果をお知らせします 【平成30年11月30日現在】

■問い合わせ／保健所放射線健康管理課 ☎ 525-7681

検査実施状況

年齢区分 ※1	検査対象者数 (人) ※2	検査人数(人)※3				累計	
		11月検査		10月検査		再検査※4	
			再検査※4		再検査※4		再検査※4
10歳未満	21,149	540	0	364	0	15,044	6
10歳代	26,074	902	0	574	0	73,570	217
20歳代	27,068	4	0	8	0	18,134	126
30歳代	31,040	20	0	24	0	10,200	39
40歳以上	174,671	13	0	23	0	51,273	486
計	280,002	1,479	0	993	0	168,221	874
住登外 ※5		28	0	18	0	2,114	5
ひらた中央病院		0		0		1,183	
合計	280,002	1,507	0	1,011	0	171,518	879

- ※1 年齢区分の基準日は、平成30年3月31日現在。 ※2 検査対象者数は、平成30年3月31日の住民基本台帳人口。
 ※3 検査人数は、2回目以降も含む延べ人数。その他、ひらた中央病院の受検者を除く168,221人の内、受検者実人員数は103,235人。
 (検査対象人数280,002人に対し受検率36.9%)。複数回受検者は、64,986人。
 ※4 放射性セシウムが検出された方を対象に再検査を実施(希望者のみ)。再検査の人数は延べ人数のうち数。
 ※5 避難区域内の市町村からの避難者など市に住民登録がない方。

検査結果の概要

検査結果

預託実効線量(注1)は、受検者171,518人全員が1ミリシーベルト未満となっています。

(注1) 預託実効線量とは、成人では50年間、子どもでは70歳までに体内から受ける内部被ばく線量の事です。

福島市健康管理検討委員会(注2)による見解

「健康に影響を与えるような数値ではない」との見解をいただいております。

(注2) 福島市健康管理検討委員会とは、医師や市放射能対策アドバイザーなどで構成する委員会です。